

保護者の皆様

岡山県立倉敷鷺羽高等学校
校長 三村直子

警報発令時の対応について

特別警報、暴風警報、大雨警報、暴風雪警報、大雪警報のいずれかの警報が、倉敷市を含む地域に発令された場合は、次のように対応しますので、ご協力をお願いします。

- 1 全日授業日では、午前6時30分現在、上記の警報が発令されている場合、「**自宅待機**」とします。
- 2 午前9時までに解除された場合は、「**午後からの授業**」を行います。13:25（SHR）から開始します。
- 3 午前9時以降引き続き解除されない場合は、「**休校**」とします。
- 4 半日授業日・定期考査期間中は、午前6時30分現在、上記の警報が発令されている場合、「**休校**」とします。
- 5 始業時以降に上記の警報が発令された場合は、協議の上、速やかに下校することを原則とします。
- 6 生徒の居住している市町に特別警報、暴風警報、大雨警報、暴風雪警報、大雪警報のいずれかの警報が発令されている場合や、登校に危険を感じる場合は「**自宅待機**」とします。
- 7 市町村・県が発令する警戒レベル情報で**警戒レベル3**以上となった場合も、上記1～6と同様の対応とします。（裏面も御確認ください。）

※気象庁発表の「洪水警報（警戒レベル3相当）」は市町村・県が発令する警戒レベル情報ではありません。 洪水警報は、本校の臨時休校の基準ではありませんが、安全優先で行動してください。

*必要に応じて、学校のホームページ（緊急のお知らせ）や、楽メにて、連絡します。

*特別警報は、警報の発表基準をはるかに超える大雨や大津波等が予想され、重大な災害の起こる恐れが著しく高まっている時に発令されます。地元市町村の避難情報に従うなど、適切な行動をとってください。

○気象に関する【警戒レベル】への対応について

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と国や都道府県が出す防災気象情報が、【5段階】に整理されています。

☆このことへの本校の対応をお知らせします。安全を優先した対応をお願いします。

- 臨時休校の基準となる警報は発令されていないが、「大雨や土砂災害の危険性が高い場合」の対応です。
- 学校行事・出欠等が気になる場合でも、安全を最優先する対応をとってください。
- 《警戒レベル5・4・3》の情報は、各自治体が発令します。
- ☆「居住地がある自治体」または「倉敷市」の警戒レベルが基準になります。

(例) 自宅：レベル3 倉敷市：レベル2 → 【自宅待機】
 自宅：レベル2 倉敷市：レベル3 → 【自宅待機】

警戒レベル	登校前	すでに登校
警戒レベル5	◎自宅待機 ○午前6時半に倉敷市を含む地域に発令された場合は自宅待機とします。ただし、午前9時までに解除された場合は午後からの授業を行います。午前9時以降引き続き解除されない場合は休校とします。 (注1) 登校途中の場合は、「自宅に戻る・登校する・避難する」などから、最も安全と思われる行動をとり学校に連絡してください。 (注2) 洪水警報は、本校の臨時休校の基準ではありませんが、安全優先で行動してください。	◎校内待機 ○警戒レベルが解除されるか、保護者の方に引き渡すまで待機します。
警戒レベル4		
警戒レベル3		◎下校指示 ○安全に注意して可能な範囲で速やかに下校します。
警戒レベル2	通常への対応	通常への対応
警戒レベル1	☆安全に十分注意して行動してください。	☆最新の情報を確認し、必要な指示をします。

《注意事項》

1. 「基準」を示しています。気象状況には地域差があり、基準に合わないケースも考えられます。それぞれの場面で、安全を優先して行動してください。
2. 学校の情報は、HPと「楽メ」でお知らせします。「臨時休校」等の情報をお知らせしますが、上手く伝わらないことも考えられます。安全優先の対応をお願いします。